

【第6期富士通グループ環境行動計画一覧】

	Green Policy 2020 3つの目標	行動計画 大項目	項 目
1	お客様・社会への貢献	先端グリーンICTの研究開発の強化	【先端グリーンICTの研究開発の強化】 ・ICT機器の効率をトータルで2倍以上にする技術を次世代データセンターやネットワーク分野において2012年度末までに開発する。 ・ソリューションの環境負荷低減効果を向上する技術の開発割合を2012年度末までに35%以上にする。
2		製品・サービスの環境価値向上とグリーンICTの開発・提供強化	【お客様・社会に貢献するグリーンICTの開発と提供】 ・グリーンICTの提供により、2009年度から2012年度末までに累計で1500万トン以上のお客様や社会のCO ₂ 排出量削減に貢献する。
3			【環境配慮製品の開発と提供(スーパーグリーン製品)】 ・全事業部門で新規開発したグリーン製品を対象に、省エネ、省資源など環境負荷低減に貢献するスーパーグリーン製品を2012年度末までに30%以上開発する。
4			【環境配慮製品の開発と提供(環境効率ファクター)】 ・全事業部門で新規開発したグリーン製品を対象に、2008年度製品と比較して環境効率ファクター「2.5」を2012年度末までに達成する。
5			【製品リサイクルの推進】 ・富士通りサイクルセンターにおいて事業系ICT製品の資源再利用率90%をグローバルで維持する。
6			【環境ソリューションの開発と提供】 ・産業、運輸、業務、家庭、エネルギー転換をはじめすべての部門において環境ソリューションの開発と提供を推進する。 ・日本、欧州、米州、アジア・パシフィックなど世界の主要拠点で環境ソリューションの提供を拡大する。
7	自らの変革	自らの環境負荷低減の強化	【温室効果ガス(GHG)の排出量の削減】 ・温室効果ガスの総排出量を2012年度末までにグローバルで1990年度比6%削減する。 (・CO ₂ :5%削減、CO ₂ 以外の温室効果ガス:20%削減)
8			【温室効果ガス(GHG)の排出量の削減(再生可能エネルギー)】 ・再生可能エネルギーの利用률을2012年度末までに2007年度比3倍にする。
9			【物流・輸送時のCO ₂ 削減】 ・国内輸送CO ₂ 排出量を2012年度末までに2008年度比11%削減する。
10			【お取引先のCO ₂ 削減の推進】 ・CO ₂ 排出抑制/削減の取組みを実施するお取引先からの調達を推進する。
11			【ファクトリーでの改善(化学物質)】 ・重点化学物質の排出量を2012年度末までに2007年度比10%削減する。
12			【ファクトリーでの改善(廃棄物)】 ・廃棄物発生量を2012年度末までに2007年度比20%削減する。 ・国内生産事業所におけるゼロエミッション活動を継続維持する。
13			【オフィスでの改善】 ・グリーンオフィス制度の「四つ星(★★★★)レベル」以上を2012年度末までにすべての事業所で達成する。
14		環境経営基盤の強化	【グローバル統合環境マネジメントシステムの継続的改善】 ・環境経営へのさらなるICTの導入を推進し、スマートな環境マネジメントシステムを構築する。 ・環境パフォーマンスの向上のため、目標の達成度合、法規制の順守状況などを総合的に判断する仕組みを2012年度末までに主要な国内製造系グループ会社に100%適用する。
15			【ステークホルダーとのコミュニケーションを通じた環境経営の推進】 ・環境経営の質向上を目指し各組織で環境コミュニケーションを推進する。
16		環境社会貢献活動の推進	【環境社会貢献活動を通じた社員の環境マインドの更なる向上】 ・社会貢献活動の情報共有システム「Act-Local-System」を2010年度末までに構築し、世界の各拠点で実施している環境社会貢献活動の情報をグローバルに共有する。 ・世界の各拠点での環境社会貢献活動を継続するとともに、「Act-Local-System」を活用しより地域社会に貢献できる活動に取り組む。
17	生物多様性の保全	生物多様性保全活動の推進	【自らの事業活動における生物多様性への影響低減】 ・事業活動における生物多様性への影響や貢献を測る定量指標、および影響を低減しICTによる貢献を拡大する仕組みを構築する。 ・生物多様性保全の取組みを実施するお取引先からの調達を推進する。
18			【生物多様性の保全を実現する社会づくりへの貢献】 ・ICTを活用した生物多様性保全に貢献するモデルケースを2012年度末までに主要な事業所で構築する。 ・生物多様性保全・啓発活動を2012年度末までに全拠点で実施する。